

## 別紙

### 第2回 官民連携によるクルーズ拠点形成検討委員会の議事概要

日時：平成28年9月30日（金曜日）13:30～15:00

場所：経済産業省別館2階235共用会議室

#### 議事概要

- クルーズ船社3社（カーニバル・コーポレーション、ロイヤル・カリビアン、ゲンティン香港）からのプレゼンテーションが行われ、各船社から、世界のクルーズ拠点の事例、旅客施設等に投資した経験等が紹介されるとともに、今回、国や港湾管理者と連携し、日本において国際クルーズ拠点を形成していきたいとの強い意向が示された。
  
- 港湾管理者とクルーズ船社の連名での提案の募集に関し、各委員から以下の意見があった。
  - ・プロジェクトを進める際は、地元の理解を得ながら進めることが必要。
  - ・民間投資は、利益で投資を回収するものだが、今回のスキームは岸壁の優先利用とセットなので、利益を追求するだけでなく、地域への貢献という視点も必要。
  - ・各港は文化を持っており、その文化を紹介する機能を持つなど、内容の充実した旅客施設を設ける提案を高く評価してはどうか。
  
- 今回の議論を踏まえ、10月上旬を目処に、官民連携による国際クルーズ拠点形成に係る計画（港湾管理者とクルーズ船社の連名で作成）の募集を開始することとなった。

以上